

慣れない作図作業に対してあまり積極的に向き合えなかったため、目標とした作図枚数には到底届かなかったことから、普通に専門学校に通っていた方が効率的であったように感じられます。作図に要する時間は3時間が目安とよく言われますが、私は細かい部分をフリーハンドで書くことを学び、ようやくこの時間内に完成できるようになりました。

エスキスについては添削を受けないことには善し悪しの判断ができなかったため、専門学校に通った後半が中心となりました。数をこなす経験を積むことが重要と考え、問題に対する正解は1つではないことから、一度解いた問題についても再度別パターンで計画するを行いました。また、専門学校では、試験内容の発表後、次第に問題内容の精査が進み、試験が近づくとつれ市販の参考書には載っていない規定や知識に触れる機会が増えたため、情報収集の観点からも専門学校に通ったことは有効であったように思います。

4. おわりに

一級建築士の取得は年々難しくなっており、どんなに準備していても本番で予想外の事態に見舞われるかもしれません。実際の試験でも、得意科目の建築計画で初見の問題が多く手ごたえが全くなかった、作図中に大幅な時間不足が発覚したといったことか



下関市 建設部 住宅政策課
主任技師

なかやま てるき
中山 輝樹

(取得した資格：一級建築士)
(資格取得年度：平成30年度)

ら、早々に投げ出しそうになりましたが、最後まであきらめずに丁寧に取り組んだことが功を奏したように思えます。

一級建築士試験に合格するためには、最短でも1年近くの期間を要することから、モチベーションの維持ができるかどうか重要です。受験にあたっては、職場の上司に言われたからといった受動的な理由ではなく、なぜこの資格を取りたいのか、この資格を取って何をしたいのか等、明確な目的をもって臨むことをお勧めします。

最後になりましたが、試験前の休暇等に協力をして頂いた職場の方々、一緒に試験に臨んだ同僚にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

詰 **碁**

黒 先

出題 土井 誠 八段

今月から「手筋」の問題です。

〔ヒント〕
黒5子を脱出する手筋は？白のダメヅマリをとがめる初手が肝要です。
〔あなたの棋力は？〕
5分……………初段
(解答は103頁)

詰 **将** **棋**

出題 石田 和雄 九段

〔ヒント〕
上部脱出は防ぐ。馬の活用で。

〔あなたの棋力は？〕
5分……………二段
10分……………初段
(解答は103頁)